

もも・ネクタリン特報

H30. 4.13 No.3
J A 中野市営農センター
J A 中野市りんご・もも部会

開花は昨年よりも7日程度早い状況です。(平岡地区の白鳳で4/12~13)品種間差や地域差がありますので園内の生育状況をよく確認し、防除並びに管理作業は遅れないよう計画的に進めましょう。

開花期のボルドー散布以降、梅雨明けまでせん孔細菌病の重点防除期間です。散布時期を厳守し、併せて春型枝病斑の除去を実施しましょう。また、アブラムシ類の初期発生が見られる場合は、下記を参考に殺虫剤を追加して散布下さい。尚、農薬散布の際は、訪花昆虫保護のため早朝散布に努めましょう。

もも・ネクタリン せん孔病対策

せん孔細菌病の発生が心配される園地では、通常展着剤に代えて固着性展着剤アピオンEの1,000倍を使用する。

*アピオンEに代えて、KKステッカーの3,000倍でもよい。*KKステッカーは調合液を攪拌させながら、最後に加用する。

もも

2回分の防除を掲載しています(通常散布、せん孔病対策 共通)

⇒他作物へ飛散しないよう十分注意する。モモとネクタリンの混植園ではネクタリン防除を実施する。

第3回 定期防除

散布時期：開花前の散布から10~14日後(落花期)。4月21日~30日頃

散布薬剤： 水	100%
展着剤	10ml
トレノックスフロアブル	200ml (7日前、5回)
サムコルフロアブル10	20ml (前日、2回)
ストマイ液剤20	100ml (60日前、2回)

散布日	4月	日
散布量		リットル

対象病害虫：せん孔細菌病、黒星病、灰星病、モモハモグリガ、ハマキムシ類

10a当り散布量：350%

【 注意事項 】 ★★ 重要 ★★

- ①アブラムシ類の発生園は、ウララDFの2000倍(14日前、2回)を加用する。
- ②ストマイ液剤20に代えて、アグレプト水和剤の1,000倍(60日前、2回)でもよい。
- ③うどんこ病の発生が心配される場合は、コロナフロアブルの500倍を加用する。

第4回 定期防除

散布時期：第3回散布から10日後。5月1日~5月10日頃

散布薬剤： 水	100%
展着剤	10ml
アプロードフロアブル	100ml (14日前、3回)
ストロビードライフロアブル	50g (前日、3回)
④モスピラン顆粒水溶剤	25g (前日、3回)・・・ご購入の際、印鑑が必要です
アグリマイシン-100	66g (60日前、2回)

散布日	月	日
散布量		リットル

対象病害虫：せん孔細菌病、黒星病、灰星病、うどんこ病、モモハモグリガ、アブラムシ類、シンクイムシ類、カイガラムシ類

10a当り散布量：400%

【 注意事項 】 ★★ 重要 ★★

- ①アグリマイシン-100に代えて、アグレプト水和剤・ストマイ液剤20の1,000倍(60日前、2回)でもよい。
*アグリマイシン、アグレプト水和剤、ストマイ液剤の使用回数は合計で2回までとする。
*アグリマイシン等は、収穫60日前までの登録のため、極早生種(たまき、赤宝等)への散布時は注意する。
- ②うどんこ病の発生がない園地では、ストロビーDFに代えて、トレノックスフロアブルの500倍(7日前、5回)でもよい。

次頁にはネクタリンの防除が掲載されております。必ずご覧ください

第3回 定期防除

散布時期：開花前の散布から10～14日後（落花期）。4月21日～30日頃

散布薬剤： 水	100ℓ	
展着剤	10ml	
トレノックスフロアブル	200ml	(30日前、5回)
サムコルフロアブル10	20ml	(3日前、2回)
マイコシールド	66g	(28日前、5回)

散布日	4月	日
散布量		ℓ

対象病害虫：せん孔細菌病、黒星病、灰星病、モモハモグリガ、シンクイムシ類、ハマキムシ類

10a 当り散布量： 350ℓ

【 注意事項 】 ★★ **重要** ★★

- ①アブラムシ類の発生園は、ウララDFの2000倍(7日前、2回)を加用する。
- ②うどんこ病の発生が心配される場合は、コロナフロアブルの500倍を加用する。

第4回 定期防除

散布時期：第3回散布から10日後。5月1日～10日頃

散布薬剤： 水	100ℓ	
展着剤	10ml	
トレノックスフロアブル	200ml	(30日前、5回)
アプロードフロアブル	100ml	(7日前、2回)
劇モスピラン顆粒水溶剤	25g	(3日前、3回)・・・ご購入の際、印鑑が必要です
マイコシールド	66g	(28日前、5回)

散布日	月	日
散布量		ℓ

対象病害虫：せん孔細菌病、黒星病、灰星病、シンクイムシ類、モモハモグリガ、アブラムシ類、カメムシ類、カイガラムシ類

10a 当り散布量： 400ℓ

【 注意事項 】 ★★ **重要** ★★

- ①うどんこ病の発生が心配される場合は、トレノックスFに代えてストロビーDFの2000倍（前日、3回）を使用する。

◎落花期以降の追肥・葉面散布について

例年、落花後の樹勢衰弱や葉色の薄い園地が散見されます。追肥・葉面散布を実施し、健全な葉の育成と光合成、初期肥大促進に努めましょう。

*追肥の場合

資材名	保証成分量	10a 施用量	使用時期	規格	1袋 単価
アミノシャープ085	N-10%、P-8%、K-5%、Mg-2%	1～2袋	5月中～下旬	20kg	2,930円
プレシャス有機	N-7%、P-3%、K-1%	1～2袋	5月中～下旬	20kg	3,181円

*葉面散布の場合・・・定期散布時に農薬と混用が可能です。

資材名	保証成分量	目的	倍率	使用時期	規格	1000 散布 単価
ようゆう 葉友	N-5%、P-0.1%、K-0.3%	光合成促進	2,000倍	今回定期散布～3回	1ℓ	201円
					4ℓ	193円
ビビッドグリーン	N-7%、P-6%、K-4%、Mg-1%	葉色、健全葉維持	500倍	今回定期散布～3回	1.2kg	233円
液体硫酸マンガン	水溶性マンガン13.5%	マンガン欠乏対策	200倍	落花30日後 落花40日後の2回	1kg	511円
グリーンデイズ	Mg-16%、Mn-9%、B-2.5%	苦土欠乏対策 微量元素補給	1,000倍	今回定期散布～3回	1kg	149円

*N-窒素、P-リン酸、K-カリ、Mg-苦土、Mn-マンガン、B-ホウ素